

県民のあゆみ 7

No.634



山形県広報誌
令和5年7月号

県民のあゆみ

No.634

奇数月1日発行 編集発行◎山形県広報誌推進課
〒990-8570 山形市松波二丁目8番1号 ☎023-630-2534

表紙題字 | 山形県知事 吉村美栄子
県ホームページアドレス https://www.pref.yamagata.jp/



どうなってるの!?

ながい長井ダム

ながい百秋湖として地元で愛される長井ダム。ダムにはどんな役割があるの?



水をためて洪水被害を防いだり、ためた水の農業や水道などに利用しているんだ。

1984年から27年の建設期間と約1,600億円のコストをかけて造られた長井ダムは、高さ125.5メートルとダムの中では県内一、東北でも2番目の高さです。ためた水の水压を巨大なコンクリートのダムで支える「重力式ダム」で、ためられる水の量は小学校の25メートルプールにすると約19万2千杯分にもなります。大雨のときには、雨水を一時的にためておくことで、洪水被害を防いだり、ためた水を田んぼや畑、水道に使う水として送ったりと、とても重要な役割を果たしています。近年、全国的に水辺の空間を観光やイベントなどに活用する動きが広がっていますが、長井ダムは国が管理するダムでは全国で初めて国から「水辺空間のオープン化」の指定を受け、ダム湖での水陸両用バスツアーやボートツーリングなど観光への活用も進められています。



国土交通省 最上川ダム統合管理事務所 長井ダム管理支所長 菊地 飛雄馬 さん

洪水による水害を防ぎ、水辺の環境も保護すると同時に、農業用水や水道用水としても利用される長井ダムを、地域の財産と思ってもらえたらうれしいです。美しい自然に囲まれた長井ダムへ、ぜひ気軽に遊びにきてください。



「ダムが動く」って本当? ダムは気温や貯水量などの影響で数ミリから1センチほど動くそう。その小さな動きを「プラムライン」という計器で測定し、ダムの安全性をチェックしています。



緊急時に水を排出する「放流ハルブ」。部品の色は重要度がわかるように高い方から順番に赤、黄、青、緑に色分けされています。



コレクションしたいダムカード! 全国のダムで配布されているダムカード。長井ダムのダムカードの写真は過去に1度だけ試験的に非常用洪水吐から水を流したときの貴重な写真。



イベントのときにはダムの壁を七色の光でライトアップ。10人から申し込めるダム見学ツアーではダムの中にも潜入できます。



- 2 特集 みんなの地球のためにチャレンジ! カーボンニュートルやまがた県民運動
- 8 奏であう人 子育てしやすい山形を目指して
- 16 潜入レポート! 長井ダム

📷 今月の表紙

学生環境ボランティア「やまカボ・サポーター」の皆さん。県内各地のイベントに出展し、子どもたちとソーラーカーやリサイクルキャンドルを作るワークショップを行うなど、カーボンニュートルの実現に向けた啓発活動に取り組んでいます。(撮影協力：山形県産業科学館)